

学校目標「心豊かで 自他ともに大切に し 共に学び合う たくましい子どもの育成」

～ ただしく かしく たくましく ～



梨の花

唐津市立大良小学校 学校だより

R 5. 3月22日号

文責 校長 渡辺 謙



学校HP

卒業式 4人の児童が巣立ちました

3月17日（金）に、大良小学校第76回卒業証書授与式を行いました。四人の児童が、保護者様、育友会役員の皆様、在校生、そして職員に見守られ巣立っていきました。

今回の卒業生は、4年生に進級する頃に、新型コロナウイルスの感染拡大が始まったため、多くの行事を縮小、削減しなければならなくなり、思い出に残る小学校生活を送れたのだろうかかと心配するところもありました。前日の修了式の日、小学校生活で一番楽しかったことは何ですか？と聞くと、「1年生の時にポニーにのったこと」「6年生の修学旅行」といった話が出る中で、「宿泊訓練で、6年生になって初めて泊まることができたこと」と答える児童もおり、新型コロナウイルスの感染の動静を見つつ、宿泊訓練などを実施できたことは、本当によかったなあと思いました。

これから先も、自分らしく自信をもって道を進んでいってほしいなあと考え、4人の卒業生に式辞を送りました。

これまで、多大な御支援をいただいた地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。以下校長式辞です。

式辞

山都美の里にも暖かい風がふき、草木の緑が少しずつ春の訪れを感じさせる季節となりました。

このような良き日に、大良小学校育友会会長 岩永大地様をはじめ、役員の方々の御臨席を賜り、令和四年度、唐津市立大良小学校第七十六回卒業証書授与式を挙げていきますことを職員一同、心から厚くお礼申し上げます。

本日、小学校の卒業を迎える、実侖さん、春樹さん、虎琉さん、暖和さん、卒業おめでとうございます。

小さな下級生の手をひいて、毎日登下校していた実侖さん。

何にでも興味を持ち、好奇心いっぱい活動していた春樹さん。

宿泊訓練やありがとう集会の出し物では、個性あふれる演技をしていた虎琉さん。

よく遊び、よく学び、そしてよく食べ、頼もしい存在であった暖和さん。

みなさんが学習している教室は、毎日賑やかで、新しい発見や驚きがあると大いに盛り上がる、そんな学校生活であったように思います。

今、自分の手で漉いた和紙の卒業証書を手に取り、「卒業」が実感できたのではないかと思います。その卒業証書には、大良小学校で過ごしてきた六年間の思い出とともに、大良小を見守ってくださるみなさんの思いが込められています。これから先、長い人生を歩いていく中で、自分の故郷である大良が、みなさんの心の糧となることを願っています。

手塚治虫さんという漫画家の名前を聞いたことがありますか。

鉄腕アトム、火の鳥、ブラックジャックなどを描いた日本を代表する漫画家です。図書室にも本があるので、読んだことがある人もいると思います。

手塚治虫さんは、日本で初めてのテレビアニメシリーズである「鉄腕アトム」を制作した人でもあります。「ジャングル大帝」というアニメ映画では、ベネチア国際映画祭において銀賞を受賞した経歴もお持ちです。

その一方で、昭和三十年代から四十年代にかけて、たくさんの漫画家がデビューしたことにより、古いタイプの漫画家と



受け取られ、作家としての窮地に立たされる状況もあったそうです。

しかし、そこから「ブラックジャック」「三つ目が通る」などの人気作品を世に送り出し、見事な復活を遂げられ、今では「漫画の神様」として、日本だけではなく、世界の漫画家からも尊敬される存在となられています。

その手塚さんが残した言葉の中に

「人を信じよ しかし その百倍も自らを信じよ」というものがあります。

人を信頼することも大切です。しかし、自分自身を信じて、これからの人生を歩んでいくことの大切さを説いてくれる名言であると思います。

みなさん一人一人が、自分自身を、「信じることでできる存在」とするために、これからも「心のバネ」を持ち続け、自分の成長の向かって進んでいく人であってほしいと願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様一言、お祝い申し上げます。

小学校六年間を無事に終えられ、今日の日を迎えられたこと、本当におめでとうございます。

お子様が生まれてからこの十二年間、楽しいことも、御苦労も、悩みも様々なことがありだったことだと思います。しかし、どんなときにも子どもの成長を願い、学校、地域とともに育てていこうと共に歩み、本校教育に御理解、御協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。今後も私たち職員一同、子どもたちを見守り続けることをお約束するとともに、少しでも力になり続けたいと思っております。

卒業生の皆さん、これからも自分を大切に、周りの人を大切に、そして故郷を大切にしながら一步一步力強く進んでください。

みなさんが、この山都美の里から大きく羽ばたいてくれることを信じ、式辞といたします。

令和五年 三月 十七日

唐津市立大良小学校校長 渡辺 謙



卒業生が贈ってくれた卒業記念品の唐津焼です。学校の花器として活用しようと思います。周りの模様は、大良の四季を表しているそうです。ありがとうございます。